

文芸書



カムカムマリコ
林 真理子/著
全部楽しみ尽くすのがマリコの流儀。オリンピック、皇室問題、総選挙などについて綴る。磯田道史との対談も収録。同一雑誌でのエッセイ最多掲載回数でギネス記録を達成した『週刊文春』連載を単行本化。

- 月曜日は水玉の犬
- 刑事弁護士
- 古本食堂
- 夏の体温
- 無明(警視庁強行犯係・樋口顕)
- 母子草の記憶
- 人面島
- 幸村を討て
- 風の港
- おしゃべりな部屋
- 星守る犬(村上たかし原作)新装版 小説
- 猫に教わる
- いのちの停車場
- ママがもうこの世界になくても
- 洛中洛外をゆく(角川文庫)
- 漆花ひとつ
- 燕は戻ってこない
- 春のこわいもの
- シャルロットのアルバイト
- 繭の季節が始まる
- 空にピース
- レジェンドアニメ!
- 明日をくれた君に、光のラブレターを(角川文庫)
- 小桜すず
- 永井路子
- 正岡子規
- 小路幸也
- 佐野広実
- 石原慎太郎・曾野綾子

一般書・児童書



幸せなおべんとう
つくる人も、食べる人も
足立洋子/著



60歳からのほどよい暮らし
石黒 智子/著



いつでも君のそばにいる
リト@葉っぱ切り絵/著



本好きの下克上 短編集2
香月 美夜/著



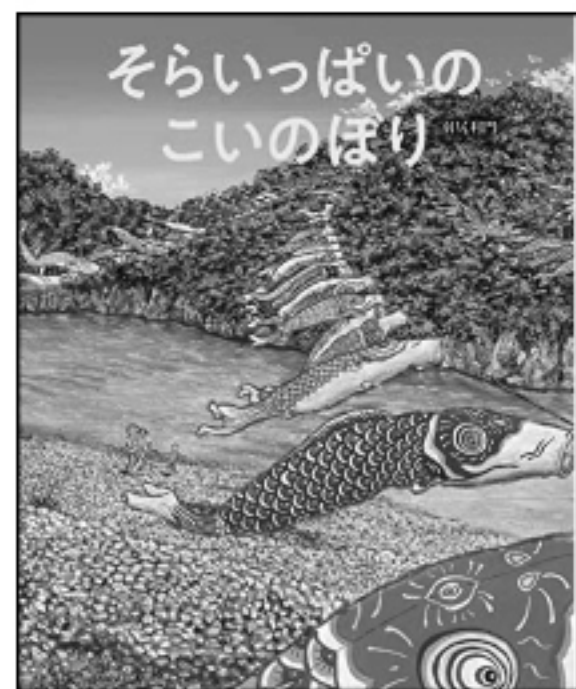
13歳からの地政学
田中 孝幸/著



追憶の鉄道
工藤 裕之/著



ミウラさんの友達
益田 ミリ/著



そらいっぱいこのいぼり
羽尻 利門/作・絵



かみしほろ
としよかんたより



上士幌町図書館 生涯学習センター1階 ☎2-4634

◆開館時間 10:00~18:00 貸出制限なし(ただしDVDは3タイトルまで)
◆休館日 毎週月曜日・月末日(最後の平日)・年末年始(12月28日~1月3日)

ゴールデンウィークも
図書館をご利用ください



今年のゴールデンウィークは最大10連休と言われています。図書館は土日・祝日も開館していますので、ぜひ来館してみてください。最新の書籍はもとより、雑誌・映像ソフトも充実しています。余暇を充実した時間とするための「何か」をきつと探すことができます。
※テーマ展示は「読んでからみるか 見てから読むか」。乞うご期待!内容は、図書館で所蔵する映画DVDとその原作本の展示です。

図書館名画座「ドライブ・マイ・カー」

主人公家福は俳優と演出家を職業としています。彼は、悲しみと『打ち明かされることになかった秘密』に苛まれて生きています。ある日、専属ドライバーとしてみさきを雇います。彼女と出会ってから、彼は目を背け続けたあることに気づかされていきます。この作品は、カンヌ国際映画祭脚本賞等4冠、米国アカデミー賞では作品等4部門でノミネートされ、国際長編映画賞を受賞しました。今、最も注目されている作品です。
★日時 5月14日(土) 13時開始 上映時間179分
★場所 生涯学習センター2階 視聴覚ホール
★監督 濱口竜介 原作 村上春樹 出演 西島秀俊ほか

こどもの
読書週間企画 お気に入りの本の帯を作ろう

図書館では、こどもの読書週間(4月23日~5月12日)の関連行事として「お気に入りの本の帯を作ろう」を開催します。参加者は図書館で特設展示してある本を選び、オリジナルの帯を作成して図書館に提出します。作品は後日展示する予定です。
◆参加対象 小学生及び親子 ◆開催期日 4月23日~5月29日
※詳しくは、図書館カウンターでお尋ねください。

ようこそおはなしの世界へ

★お話し会
◆日時 5月14日(土) 10:30~
◆内容 お話し会「カッコウ」による絵本の読聞かせ・紙芝居・パネルシアター等
★えほんのトピラ
◆日時 5月21日(土) 10:30~
◆内容 図書館職員による絵本の読み聞かせ
※マスクを着用してご参加ください。
※新型コロナウイルスの感染状況により中止になる場合がございます。



※会場は両日とも図書館お話の部屋です。

おすすめの
一冊

影に対して
母をめぐる物語

遠藤周作



平凡な生活が一番だという父と、一つのことを極めるまでを追求し続ける母。二人の極端なまでの価値観の違いが禍し、離婚に至ってしまいます。大人の事情など知らない子ども時代に、両親の離別を経験した主人公勝呂は、違いすぎる二人の生き方に戸惑い、親戚の大人たちに翻弄されながら少年期を過ごします。

やがて、再婚した父と義母と3人で暮らすことになる勝呂ですが、一時は疎ましく思った母に対して、母を捨てたという罪悪感を、心の底にある深い愛情と共にいつまでも抱き続けます。

表題作「影に対して」は、1996年に73歳で亡くなった作家・遠藤周作の未発表小説で、2020年6月に長崎市遠藤周作文学館で寄託資料の中から発見され、同年10月に出版されました。本書は、この表題作を含む7つの短編で構成され、遠藤自身の自伝的小説集です。

遠藤作品を愛読されてきたという上士幌エッセイ教室講師の新宮先生は、教室開催の際、会員の皆さんにも本書を強く薦めていました。

「母」というものについて、深く考えさせられます。

上士幌町図書館ブログでも入荷情報をご案内しています。
<https://horonlibrary.blogspot.com/>



【5月の休館日】2・9・16・23・30・31日

※31日(火)は月末休館日です